

平成29年度 「石狩市教育委員会外部評価委員会」 会議録

1. 日 時 平成29年10月2日(月) 15:00~16:30

2. 会 場 石狩市役所 403会議室

3. 出席委員

職名	氏 名	役 職 等	備 考
委員長	村中 誠治	石狩ユネスコ協会 会長	
副委員長	伊井 義人	藤女子大学 人間生活学部人間生活学科 教授	
委員	向田 久美	一般社団法人 アクトスポーツプロジェクト 理事	

事務局 (13名)

生涯学習部長 佐々木 隆哉

生涯学習部次長(教育指導担当) 松井 卓

生涯学習部次長(社会教育担当) 東 信也

生涯学習部参事(指導担当) 照山 秀一

学校教育課長 佐々木 宏嘉

教育支援センター長 開発 克久

教育支援センター特別支援教育担当課長 森 朋代

文化財課長 工藤 義衛

給食センター長 小島 工

厚田生涯学習課長 田村 和人

図書館奉仕担当主査 岩城 千恵

総務企画課主幹 松永 実

総務企画課総務企画担当主査 古屋 昇一

4. 傍聴者 なし

5. 議事要旨

～ 開会 ～

古屋総務企画課主査

本日はお忙しい中、お集まり頂き誠にありがとうございます。ただ今より、平成29

年度石狩市教育委員会外部評価委員会を開催致します。

それでは会議の開催にあたり、生涯学習部長よりご挨拶申し上げます。

～ 生涯学習部長挨拶 ～

佐々木生涯学習部長

こんにちは。生涯学習部長の佐々木です。ご存知のとおり平成28年度本市におきましては、新しい教育長制度がスタートいたしまして、教育委員会の代表者と教育委員会事務局の統括の両方を教育長が担うということで、これまでよりも一層その責任の所在が明確になり、一元的な教育行政の推進ができる体制を構築することとなりました。

また、去年は後期教育プランの2年目ということで、1年目の積み残し事項も含め、より家庭、地域、学校の連携を密にすること、もう一つは地域にある様々なものを生かした社会教育を進めるという観点から、教育行政推進に努めたところでございます。

本日は、事前にいただきましたご意見を踏まえて、どのような形で、点検評価報告書に反映させて行くかについて、ご審議いただくわけでございますけれども、この教育委員会の点検評価というのも制度スタートからかなりの年数が経ち、すっかり定着した感がございますが、このPDCAというものをしっかりと回して、より良い教育行政を実現できるよう事務局一同頑張っておりますので、本日はどうぞよろしく願いいたします。

古屋総務企画課主査

それでは、これより先の議事進行を村中委員長をお願いいたします。

～ 議題 ～

村中委員長

委員長ということで、進行いたしますが、本当に真摯に活動されているものを批評するなどということはおこがましいのですが、我々の思いとか感想を述べることで石狩市の教育行政に関わっていただけらなと思います。

現在、働き方改革で勤務評価なども大きく問題となっておりますし、その中で英語が小学校に導入され、教育の無償化なども取り沙汰されてきている状況の中で、取り組まれている現場の教員や教育委員会の職員のご苦勞もあるかと思えます。そういったことを踏まえながら、取組みに対する我々の意見を述べさせていただき、意義のある会議にしていきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。それでは議事に移りますが、「教育委員会点検・評価報告書（平成28年度分）案について」事務局よりご説明願います。

古屋総務企画課主査

本日、皆さまのご意見を頂く対象となります、「教育委員会の点検・評価報告書」の概要を説明致します。構成は、大きく分けて、2つあります。

一つ目は、「教育委員会の活動状況について」です。教育長と4名の教育委員の活動は、教育委員会会議での審議などを中心としていますが、その他にも、教育現場の実態把握や、さまざまな場面での意見交換など、多様な活動をしています。これらの活動については、2ページから7ページに記載しております。二つ目は、「教育に関する事業について」です。平成27年3月に改定された教育プランにおいて設定した、3つの重点テーマにそれぞれ大項目として位置付けた11本の施策の推進方針の中で、その中項目ごとに、関連のある成果指標を示し「分析評価・方向性」を記載し、小項目ごとに「取組状況」と「分析評価・方向性」を記載したものを、8ページから42ページにまとめております。また、ポイントを絞って点検評価を行うため、主に次の3つの事項に関連する施策等についての点検評価を行っております。1つは、教育プラン成果指標、もう1つは、該当年度の教育行政執行方針、最後に、該当年度の主要な施策の成果です、教育行政執行方針、主要な施策の成果は45ページ以降に資料を付けております、以上で「教育委員会の点検・評価報告書」の概要説明を終わります。

村中委員長

今、事務局から説明がありましたが、進め方としては、大項目ごとに、また、全体に渡るものは最後に、皆さまから事前に頂いている「ご意見など」を伺いながら、「点検評価報告書に記載する意見」を決めて行きたいと思っております。なお、お手元の資料「各委員意見要約」の「扱い」欄に、「質問、感想」と記載のあるものは、既に各委員から、この意見等の取扱いについてそのような意思表示があったものですので、そのとおりに扱います。本委員会は審議会ですので、「点検評価報告書に記載する意見」でない様々なお発言も、すべて議事録に残ります。また、「点検評価報告書に記載する意見」や審議会での発言については、すぐに対応できないものについても、翌年度以降も検討対象として、教育委員会として常に、受けとめてもらっているとのことですので、

それでは、さっそく、議事に移りたいと思っております。

1. 教育委員会の活動状況について

村中委員長

意見としては、私から

- 「引き続き、積極的に教育現場の実態把握に努められ、情報提供、学習の場の改善・充実されることを望む。」

伊井副委員長からの質問として、

- 「熱心な活動、本当に頭が下がります。これらの活動は、紙媒体だけではなく、市民にネットなどでも広報されているのでしょうか？」とあります。

私からの意見はこのとおりですが、伊井副委員長の質問について、事務局から願います。

古屋総務企画課主査

委員の活動状況については、この点検・評価報告書をホームページに掲載し、市民への周知を図っております。今後は、教育委員の皆様とも相談しながら、もっと市民が見やすいような工夫をしていけるかどうかも含めて検討して参ります。

伊井副委員長

本当にいろいろな活動をなさっているので、市民にも周知して欲しいというポジティブな感想と捉えていただければと思います。

村中委員長

先程、部長のほうからもありましたが、制度が変わって教育長が教育委員会の代表者と教育委員会事務局の統括の両方を担って対応の決断などスピード感は増したと思いますが、一方で、このようにたくさんの活動をされていて更にとなると、非常に大変ではないかと心配ですがその辺りはどうなのでしょう？

佐々木生涯学習部長

現実的には教育長の負担は以前よりも増えているとは思いますが、今のところはそれに耐えていただく形になると思いますが、どうしても都合がつかないときなどは、門馬委員に職務代理者をお願いしておりますので、一定の役割を担っていただく場面も出てくるかと思えます。まだ1年経過したばかりなので、他市の状況なども参考にし、その辺りの対応が必要かどうかを、教育長の意見も聞いたうえで判断したいと思えます。

(上記意見等にかかり、点検・評価報告書への掲載意見は次のとおり決定された。)

○引き続き、積極的に教育現場の実態把握に努められ、情報提供、学習の場の改善・充実されることを望む。

2. 施策別の取組状況、分析・評価及び今後の方向性～

【重点テーマ1 自ら学ぶ意欲を育てる教育】

施策（大項目）1 生きる力につながる確かな学力を育む教育の充実

村中委員長

私から1点

- 「小学校での国語の低下は気になるので、学習指導の工夫・改善により児童生徒の学ぶ意欲が向上されること、また、指導体制が一層充実されることを望む。」

伊井副委員長から2点、

- 「母集団が異なる特定学年を、毎年、評価の基準とするだけでなく、同じ母集団について経年的に分析されることを望む。」
- 「子育て環境の充実は、子育て世代の人口を増加させる可能性もあるので、継続的に、数値が増加することを期待する。」となっています。

伊井副委員長

今回の母集団の中2については、平成25年度のときは小5であったわけで、ポイントが上がっているのですが、こういったところをポジティブに捉えて報告書に反映させられないかと思いました。また、中3になったときの全国学力調査を受けたときとの比較なども行っているとは思いますが、分析していくことは必要だと思います。

向田委員から1点、

- 「支援員などの増員のみならず、授業での伝え方、表現の仕方の工夫など、子供たちの気持ちや集中力を引き付ける魅力ある授業をより一層目指して頂きたい。」

向田委員

私の子どもたちが学校へ通っていた頃よりも、学校側が手厚くサポートしてくれていると思います。報告書では、エキスパートサポーターが1名減ると学力が低下するので、やはりもう1名必要ではないかとなっております。人手をかけて良くなることはわかりますが、それをずっと続けていてはきりがない感じがして、本来の授業のなかで、子どもたちを集中させるような工夫をするなど、人手をかける以外にも改善できることがあるのではないかという印象を受けましたので意見を述べさせていただきました。

照山生涯学習部参事（指導担当）

学習方法や指導方法については、学校の中で研修を進めているところですが、学習指導要領が変わるなかで、対応が難しい部分もありますが、まずは、子どもの基礎学力をしっかりと身に付けさせることにつながるよう、指導の充実を図ることが必要だと思います。伊井副委員長からもありましたが、集団でのデータだけではなく、個人のデータも作成するなど、個々に適した指導を行えるように検討しているところです。

(上記意見等にかかり、点検・評価報告書への掲載意見は次のとおり決定された。)

- 小学校での国語の低下は気になるので、学習指導の工夫・改善により児童生徒の学ぶ意欲が向上されること、また、指導体制が一層充実されることを望む。
- 母集団が異なる特定学年を、毎年、評価の基準とするだけでなく、同じ母集団について経年的に分析されることを望む。
- 子育て環境の充実は、子育て世代の人口を増加させる可能性もあるので、継続的に、数値が増加することを期待する。
- 支援員などの増員のみならず、授業での伝え方、表現の仕方の工夫など、子供たちの気持ちや集中力を引き付ける魅力ある授業をより一層目指して頂きたい。

施策（大項目）2 一人ひとりを大切にした教育活動の充実

村中委員長

私から2点

- 「通常学級においても個別の指導計画が100%作成されているのは評価できるので、

今後も継続されることを望む。」

- 「今後も関係者との連携を密にし、指導体制が充実されることを望む。」

伊井副委員長から質問で

- 「石狩市特別支援教育コーディネーターが指名されなくなったのは、一定程度、「特別支援教育コーディネーター」の職務内容が全市に浸透したからなのではないでしょうか？」

事務局から回答をお願いします。

森特別支援教育担当課長

ご指摘のとおり、以前は市で中心的な教員が支援の中核を担うという考え方で進めてきましたが、特別支援教育がスタートして10年が経過しており、現在は各学校の特別支援教育コーディネーターがそれぞれの役割を果たすという考え方に移行しております。

(上記意見等にかかり、点検・評価報告書への掲載意見は次のとおり決定された。)

- 通常学級においても個別の指導計画が100%作成されているのは評価できるので、今後も継続されることを望む。
- 今後も関係者との連携を密にし、指導体制が充実されることを望む。

施策（大項目）3 独自性が発揮できる魅力ある学校づくりの推進

村中委員長

向田委員の意見で、

- 「支援員などの十分な人材確保は、この先はなかなか難しい時代と思われま。現状の支援員などの体制システムを、継続するための工夫や仕組みを変えていく検討がなされることを期待します。」

向田委員

水泳やスキーなど外部の指導者を必要としている学校は多いかと思いますが、指導に携わる方々の高齢化が進んでいて、対応が難しいケースがあるようです。この先も学校側が望むだけの人員を確保することが難しくなるという印象を受けているので、この取組みを継続させていくための工夫や仕組み自体を変えて行く検討も必要ではないかと思ひ意見を述べさせていただきました。

村中委員長

これについては、柔道でも高齢化で指導者が不足しているということも聞きますが事務局から何かありますか？

佐々木学校教育課長

指導員については、各連盟にお願いしておりますが、仕事をされている方が多く学校が必要としている日に指導員を派遣していただくことが難しい状況も見られます。地域の方々に協力していただく部分は多くなり、委員がおっしゃるように人材の確保が難しいというのは感じているところです。今後、人材の確保が立ち行かなくなる前に何かの手段を講じなくてはならないと感じております。

向田委員

安全確保の部分もありますので、数はもちろん、きちんと子どもを見ることのできる指導者を派遣しなければならないと思うので、それなりの対価も必要となってきますし、今後、仕組みを変えて行く工夫がなされることを期待します。

村中委員長

次に、私のほうから、

- 「サマーセミナー・ウインターセミナーは教職員参加率が良く内容も工夫されているので、今後も更に充実した研修を望む。」
- 「教職員の自主研修や石教振の活動も大切であるため、今後も支援が継続されることを望む。」

伊井副委員長からは感想として、

- 市主催の研修に多くの教職員が参加し、更に満足度が高いというのは素晴らしい成果だと思います。

伊井副委員長

委員長の意見と同様の感想ですのでまとめていただければと思います。

村中委員長

もう一点、向田委員から、

- 「中学部活動での外部指導員制度がより一層活用されることを望む。」

向田委員

中学校の部活動で、顧問の先生の競技に対する指導力と生徒が求めている指導との間に差があるケースがあり、一部の生徒から、私のいるスポーツクラブに陸上の指導をして欲しいとお願いされ、個別のレッスン料をいただいて指導した経緯がありますが、外部指導員制度を上手く利用して、個人負担をすることなく、好きな部活動に打ち込める環境を整えば良いなと思いました。

村中委員長

これについて、事務局からお願いします。

佐々木学校教育課長

現在は、学校から推薦をいただいて外部指導者として活躍されている方が3校で4

人（バレーボール、バドミントンなど）おります。その他ボランティアの方に、時間がある時などにサッカーや卓球、バスケットボールなどについての技術的指導をしていただいております。部活動ということで学校教育の一環となり、技術指導も確かに必要となりますが、生徒指導なども含めて、継続してみたいことが求められています。

国や道のほうでは、教職員の働き方改革の中で教職員の負担軽減も含めた部活動のあり方に対する検討がなされていて、今年4月には国において部活動指導員制度という形で、技術指導を行うだけでなく、大会の引率や生徒指導、保護者への連絡や事故があった場合の対応など、これまでよりも領域を広くするといった法改正が行われたところですので。それを受けて予算や人材確保など、様々な課題を国や道でも検討しているところなので、本市においても部活動のあり方については考えていかなければならないと感じているところです。

伊井副委員長

ちょうど同じ項目で、SATの部分で藤女子大学のことも記載していただいているのですが、大学生も中学・高校とバラエティに富んだ部活動を経験してきた者もいるので、場合によってはSATの枠を少し広げて、部活動であれば時間帯も放課後なので、空いている時間で対応できますし、活用の可能性があるかもしれません。

(上記意見等にかかり、点検・評価報告書への掲載意見は次のとおり決定された。)

- サマーセミナー・ウインターセミナーは教職員参加率が良く内容も工夫されているので、今後も更に充実した研修を望む。
- 教職員の自主研修や石教振の活動も大切であるため、今後も支援が継続されることを望む。
- 支援員などの十分な人材確保は、この先はなかなか難しい時代と思われまます。
現状の支援員などの体制システムを、継続するための工夫や仕組みを変えていく検討がなされることを期待します。
- 中学部活動での外部指導員制度がより一層活用されることを望む。

施策（大項目）4 学校教育を推進する環境の充実

村中委員長

私のほうから、

- 「経済的に不安を抱えている世帯が多い中、教育費の負担軽減に向けて今後も努力されることを望む。」

先程挨拶でも述べましたが、できる限り無償に近づけて行く必要があるのではないかと思います。毎年いろいろな取組がなされていることは十分承知しておりますが、さらにといい意見しました。

- 「ICTの活用は教職員の負担軽減に役立っているもので、今後も導入が推進されることを望む。」

今の若い世代はコンピューターを使い慣れていると思うので、いろいろ駆使しなが

ら使用されている先生方も多いのではないかと思います。体制の整備を進めていただくことを期待します。

伊井副委員長からは、

- 「子どもたちや教職員を取り巻く情報機器の環境整備の一層の充実を期待する。」
- 「想定外の気象状況などに、各学校が地域の防災拠点として効果的な役割を担われることを期待する。」

伊井副委員長

情報機器は整備するのにも予算はかかりますが、おそらくメンテナンスのほうがもっと大変になってくるのではないかと思いますので、その辺りも含めた充実というのを期待しています。

次の意見については、安全な学校運営ということで、今回浜益の大雨被害があり、そういった気象状況への対応などで、防災拠点としての効果的な役割を担っていただくことを期待しています。

(上記意見等にかかり、点検・評価報告書への掲載意見は次のとおり決定された。)

- 経済的に不安を抱えている世帯が多い中、教育費の負担軽減に向けて今後も努力されることを望む。
- ICTの活用は教職員の負担軽減に役立っているので、今後も導入が推進されることを望む。
- 子どもたちや教職員を取り巻く情報機器の環境整備の一層の充実を期待する。
- 想定外の気象状況などに、各学校が地域の防災拠点として効果的な役割を担われることを期待する。

【重点テーマ2 思いやりと豊かな心・健やかな体を育む教育】 施策（大項目）1 豊かな人間性と感性を育む教育の推進

村中委員長

私からは3点

- 「児童生徒の豊かな情操を高める事業は大切であるため、今後も継続されることを望む。」
- 「児童生徒が新鮮な体験のできる事業が、今後も継続されることを望む。」

子どもたちへの教育というのは、健やかに育つにはどうしたら良いかということにつきると思います。それと合わせて、生涯学習を通じて市民の人たちが学び続けて豊かな生活をしていくというのが、教育の形であると思います。

また、体験的な事業も大事にして欲しいと思います。

『わが町の絵画展』でも、花川の子どもにも素晴らしい作品はあるのですが、厚田や浜益の子どもたちの表現力が大変豊かで、素晴らしい作品が多いということを考えますと、花川の子どもたちもどんどん体験的な事業に参加してもらうことが望ましいの

ではないかと思います。

- 「市民図書館や学校図書館での蔵書の充実に一層努められることを望む。」
予算を増やすなどしていただけたらと思います。

次に、伊井副委員長から、

- 「学校図書室の蔵書数など、文化的な環境について、地域間格差がなくなることを望む。」
- 「いじめ、不登校などに関しては行政だけではなく、民間事業やNPOなどと連携しながら、解決していく方策を模索することを望む。」

伊井副委員長

学校図書については、委員長の意見とほぼ同じです。

いじめに関しては、昨年の意見とほぼ一緒なのですが、市内でもいじめ、不登校に関する様々なNPOの活動も充実してきていると思いますので連携を進めていただければと思います。

村中委員長

5つの意見ですが、まとめられるものもありますので、図書についての意見はまとめることとします。

(上記意見等にかかり、点検・評価報告書への掲載意見は次のとおり決定された。)

- 児童生徒の豊かな情操を高める事業は大切であるため、今後も継続されることを望む。
- 児童生徒が新鮮な体験のできる事業が、今後も継続されることを望む。
- 市民図書館や学校図書館での蔵書の充実に一層努められることを望む。
- 問題を抱える児童生徒には、今後も関係機関との素早い対応を望む。
- いじめ、不登校などに関しては行政だけではなく、民間事業やNPOなどと連携しながら、解決していく方策を模索することを望む。

施策（大項目）2 心身の健やかな成長を促す教育の推進

村中委員長

私からは2点、

- 「各学校で運動能力向上に向けて様々な実践が行われていることは評価できるので、今後も一層取り組まれることを望む。」
- 「家庭でも親子で運動に親しむように、働きかけが行われることを望む。」

P T Aや学校の懇談などで、親子で楽しむことを促していただきたいと思います。大きな公園などで親子と一緒に遊んでいる姿を観ると、とても良い光景だと感じます。

伊井副委員長からは2点、

- 「学力と同様に、体力についても同じ母集団について経年的に分析されることを望む。」
- 「食に関する指導について、地域の大学との連携体制が図られることを望む。」

伊井副委員長

体力については、同じ母集団で若干ポイントが下がっているというのが見られるので、どういう分析がなされているかということが少し気になりました。

食に関する指導については、SATの話題でもありましたが、是非地域の大学との連携を図っていただきたいと思います。

松井生涯学習部次長（教育指導担当）

体力の部分については、先程の学力同様のことが言えると思います。本市では新体力テストについて、できるだけ多くの学年で多くの種目について実施するよう働きかけられているところです。データの活用も含めて、今後どのようにしていくかを検討して参ります。

伊井副委員長

学力同様に個人のデータの蓄積はありますか？

松井生涯学習部次長（教育指導担当）

ございます。

次に向田委員から、

- スポーツまつりの駅伝チーム選出から外れた児童などが、競技に参加できるような体制が作られることを望む。

向田委員

市民スポーツまつりの駅伝において、学校単位のチームの選抜から外れてしまった児童が、学校とは別にチームを作って出場したいとの希望があると聞きましたので、参加できるようになれば良いなと思い意見しました。

(上記意見等にかかり、点検・評価報告書への掲載意見は次のとおり決定された。)

- 各学校で運動能力向上に向けて様々な実践が行われていることは評価できるので、今後も一層取り組まれることを望む。
- 家庭でも親子で運動に親しむように、働きかけが行われることを望む。
- 学力と同様に、体力についても同じ母集団について経年的に分析されることを望む。
- 食に関する指導について、地域の大学との連携体制が図られることを望む。
- スポーツまつりの駅伝チーム選出から外れた児童などが、競技に参加できるような体制が作られることを望む。

【重点テーマ3 地域で育ち・学び・生きる教育】

施策（大項目）1 次代を担う子どもたちの健やかな育ちの支援

村中委員長

私からは

- 「子どもの安全を守るため、今後も各関係機関との連携が図られることを望む。」
- 「市民の「子どもを守る」意識が高まるような取組がなされることを望む。」

伊井副委員長からは、

- 「不審者情報だけでなく防災情報など、子どもの安全を守るための適切な情報が幅広い範囲で配信されることを望む。」

(上記意見等にかかり、点検・評価報告書への掲載意見は次のとおり決定された。)

- 子どもの安全を守るため、今後も各関係機関との連携が図られることを望む。
- 市民の「子どもを守る」意識が高まるような取組がなされることを望む。
- 不審者情報だけでなく防災情報など、子どもの安全を守るための適切な情報が幅広い範囲で配信されることを望む。

施策（大項目）2 地域づくりに活かされる生涯学習環境の充実

村中委員長

私からは、

- 「市民カレッジの取組が充実していて成果を上げているので、今後も支援が継続されることを望む。」
- 「公民館講座は、ボランティア養成や市民活動の促進のため、今後も継続されることを望む。」

伊井副委員長から、

- 「生涯学習活動のアンケートで、世代別のデータ分析をされることを望む。」

伊井副委員長

生涯学習のアンケートで3割の方が生涯学習をされていると記載があったのですが、世代別のデータがあれば、おそらく高齢の方はもっと積極的に参加されたのではないかと思いますので、そういう指標も必要と感じました。

村中委員長

石狩だけではなくですが、高齢化の時代を迎えて医療費などが増えていますが、ボランティアに参加したり講座を受けたり、講師になったりすること自体が健康に結びついていることもあると思います。

石狩市は本当に良く社会教育を進めていただいていると思います。

(上記意見等にかかり、点検・評価報告書への掲載意見は次のとおり決定された。)

- 市民カレッジの取組が充実していて成果を上げているので、今後も支援が継続されることを望む。
- 公民館講座は、ボランティア養成や市民活動の促進のため、今後も継続されることを望む。
- 生涯学習活動のアンケートで、世代別のデータ分析をされることを望む。

施策（大項目）3 学習の拠点としての図書館サービスの充実

村中委員長

伊井副委員長から、

- 「紙媒体での所蔵にはスペースの限界があるので、行政資料などのデジタルファイル化が推進されることを望む。」

伊井副委員長

毎年 700 点の地域行政資料が増えて行くと大変な量になるのではないかと思います意見しました。

東生涯学習部次長（社会教育担当）

年々少しずついろいろな形でいただいた資料をデジタルにするというのは、課題も多くいろいろな研究が必要と考えます。一つの参考にさせていただければと思います。

村中委員長

難しい部分もあるという部分を了解されたということで、よろしいですか？

伊井副委員長

はい。

（上記意見等にかかり、点検・評価報告書への掲載意見は無しと決定された。）

施策（大項目）4 石狩文化の活用による自主的・主体的活動の支援

村中委員長

私からは、

- 「俳句のまち～いしかり～こども俳句コンテスト」はとても良い取組なので、今後も各学校の理解と協力のもとに取り組まれることを望む。」

伊井副委員長からは感想として、

- 「石狩の地域特性を活かした文化振興への支援も、生きた「伝統」として大切かと思えます。」

（上記意見等にかかり、点検・評価報告書への掲載意見は次のとおり決定された。）

○俳句のまち～いしかり～こども俳句コンテスト」はとても良い取組なので、今後も各学校の理解と協力のもとに取り組まれることを望む。

施策（大項目）5 ふるさとを学び伝える取組の充実

村中委員長

私からは、

- 「資料館は郷土を理解し愛することへ繋がる大きな役割があるので、今後も各学校への呼びかけ、授業等への活用が推進されることを望む。」
- 「浜益の有志で結成している「陣屋研究会」の活動と連携が一層推進されることを望む。」
- 「厚田区の道の駅にできる資料館で、市の特色ある文化資料を、市外の人にもアピールすることを望む。」

伊井副委員長から、

- 「入館者の増加や小中学校との連携が一層推進されることを望む。」
- 質問として、
- 「民間の有志の方々の活動への（人的・財政的）支援はどのような状況になっているのでしょうか？」

伊井副委員長

委員長の意見にまとめていただければと思います。

（上記意見等にかかり、点検・評価報告書への掲載意見は次のとおり決定された。）

- 資料館は郷土を理解し愛することへ繋がる大きな役割があるので、今後も各学校への呼びかけ、授業等への活用が推進されることを望む。
- 浜益の有志で結成している「陣屋研究会」の活動と連携が一層推進されることを望む。
- 厚田区の道の駅にできる資料館で、市の特色ある文化資料を、市外の人にもアピールすることを望む。

施策全体

村中委員長

最後になりますが、全体について、何かありますでしょうか？

無ければ、「報告書に記載する意見」についてですが、本日頂いた意見の最終的な確認については、委員長一任とさせていただきますが、いかがでしょうか

委員全員

異議なし。

村中委員長

それでは、これをもって議事を終了したいと思います。各委員の皆さま、ありがとうございました。事務局へお返しします。

～ 閉会 ～

古屋総務企画課主査

ありがとうございました。本日の審議につきましては、事務局にて整理し、委員長のご確認のもと、議事録としてご報告させていただきます。

また、点検評価報告書につきましては、本日頂きましたご意見を掲載し、10月の教育委員会会議に諮った後、報告書を最終的に決定し、議会に提出、市民に公表したいと存じます。

以上で平成29年度石狩市教育委員会外部評価委員会を閉会します。本日はありがとうございました。

(16:30 終了)

平成29年10月17日会議録確定

石狩市教育委員会外部評価委員会

委員長 村 中 誠 治